

vol.235 2018.10月号

イチゴ栽培にチャレンジ

今の時期から植えられる野菜のひとつにイチゴがあります。イチゴというと果物というイメージがありますが、ミカンやリンゴのように樹になるわけではなく、トマトやキュウリのように草にできる実なので、本当は野菜なのです。

実はスイカやメロンも同様で本当は野菜ですが、イチゴも含めてこれらは特別に「**果実的野菜**」と呼ばれます。

何はともあれ、リンゴやミカンが苗木を植えて収穫まで何年もかかるのに対して、イチゴは今から植えこんで半年ほどで収穫できるのが大きな魅力です。しかもスイカやメロンに比べ場所がいらす、プランターで栽培できるのもありがたいところです。

で、病気に強く、家庭で作るには最も作りやすいと言われています。

しかし、最近ではサントリーなどのメーカーが家庭向きの育てやすい品種で特長のあるものをいくつも出しているのので、その中から選んでも良いでしょう。

中でも、「蜜香(みつか)」、「白蜜香(しろみつか)」は甘さ重視で開発された品種なので、美味しいイチゴにチャレンジしてみたい人にはおすすめです。

とにかく失敗したくない、手間をかけたくないという人には、四季なりの品種



「白蜜香」

「蜜香」

が、直径40センチ程度の丸型のプランターで3株植えも育てやすい方法です。

苗の植え付けで大切なポイントが二つあります。一番大事なのは深く植えないこと。苗の株元をクラウンと呼びますが、ここを埋め込んでしまうと株元が腐ってしまうので株元の土が見えるような浅植えにします。

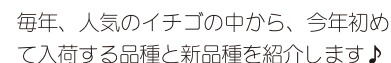
もう一つ大切なのが苗の向き。苗をよく見ると、短い尻尾のような茎が付いています。これは親株から伸びてきた古いランナーの跡で、こちら側が後ろになります。

花や実はずべてこの古いランナーの反対側につくので、この向きをそろえて植えると管理が楽になります。特に丸型プランターの場合、ランナーの跡を中心に向けて植えれば、実がプランターの外側に垂れ下がるようになり、傷み難く収穫に楽になります。植えこむ後は、なるべく



文／グリーンアドバイザー 倉林雪夫

1



味にこだわるサントリー本気野菜シリーズの人気品種！
一度食べたら忘れられない「蜜」のような濃い甘さ。
熟すと強烈な甘い芳香が立ち込め、香りも楽しめる。

新品種！デパートで人気の白イチゴが、遂にサントリー本気野菜に登場！熟すと甘い芳香が立ち込める。強いパイン香が特徴で、香りもおいしいイチゴ。

育てて、見て、食べての3倍楽しめる、話題の新品種！バラのような花が四季なりで次々と開花、安定した花成りで春～秋までしっかり収穫可能♪花が咲けばほとんどに実が付くほど着果性が極めて高く、初心者にもオススメ！

どれも数量限定です！パビリオンカレンダーで入荷をチェックしてみてください。



2018年10月

森のキャビア フィンガーライム



実の流通はほとんど皆無の高
級食材。森のキャビアと言わ
れる激レア果実です。
しかし、ご自宅での収穫は難
しくありません。
お家で育ててみてはいかがでしょうか？

フィンガーライムは柑橘とは思えないほどプチプチとした食感が特徴で、口の中で粒がはじけ、果汁があふれ出す感覚を楽しめます。そのまま食べたり、絞って料理にかけたり、飲み物に入れたり使い方は様々です。インスタ映えもしますよ。

育て方のコツは、お水をあげすぎないことと、霜にあてないこと。そのため、季節によって置き場所を変えられる鉢栽培がオススメです。夏は日向、冬は軒下で管理しましょう。自宅で栽培できる高級食材・フィンガーライムに是非チャレンジしてくださいね。

10月のイベント情報 ★★ <http://www.jp-akatsuka.co.jp/pavilion/>

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 定休日	3 入荷情報 蜜香 白蜜香 ローズベリー	4 1割引デー 鉢花 1割引	5 入荷情報 お庭の シクラメン	6 ポイント 2倍
7 入荷情報 ハンジー ピオラ	8 月曜 掘り出し 物	9 定休日	10 入荷情報 スイートピー ルピナス 切花苗	11 1割引デー 観葉植物 1割引	12	13 ①11:00~ ②14:00~ 島田先生の ガーデニング いろはの「いろは」 ②ピンチ、追肥、 植え替え プログラムガーデン・園児先
14 ①11:00~ ②14:00~ 無料園芸講習会 オスメシ切花苗と 品種紹介 赤塚植物園・倉林雪夫先生	15	16 定休日	17 ①10:00~ ②14:00~ ローズサミット ①レッドヒルソアー ②10:00~12:00 ③ローズ・クベミナー ④14:00~15:30 大野耕生先生・小川内健先生	18 入荷情報 コロロ (サントリ) (プラファーズ)	19 入荷情報 ミルフル	20 ①10:30~ ②14:00~ バラの講習会 ①レッドヒルソアー ②10:30~12:00 ③講習会(リベリオン) ④14:00~15:30 大野耕生先生
21 ①10:30~ ②14:00~ 寄せ植え教室 すみれ コレクション 西本敬子先生 ※参加費3,000円	22	23 定休日	24	25 1割引デー サカタ・タキイの 花のタネ 1割引	26 ポイント 2倍	27 入荷情報 ピオラ (ミステリアス バーニー)
28 切花4束 1,187円 (一部対象外あり)	29 1割引デー 多肉植物 1割引	30 定休日	31 入荷情報 玉ねぎ			

今日の講習会園芸教室

● **寄せ植え教室** 講師：西本 敬子先生 **¥3,000円**
すみれコレクション ①10:30～ ②14:00～

FFCパビリオン Facebook 検索



植物についての
お問合せ

株式会社 赤塚植物園
〒514-2293 三重県津市高野尾町1868番地

アカツカFFCパビリオン
TEL059-230-2121
【営業時間】10:00~18:00(火曜定休、祝日は営業)

FFCについて
お問合せ

株式会社 赤塚
TEL0800-700-2888(通話料無料)
【営業時間】平日9:00~18:00

今、あの植物がこんなことになっている…!?
植物たちのリアルタイムな情報をご紹介します

がとっても◆◆です!!

いよいよ、赤塚植物園オリジナルシャクナゲの販売が、本格的にスタートいたしました。

そして…写真をご覧ください!! なっ! なんと! シャクナゲのウェディングブーケの 3.5 号ポット苗の花付きがとっても良いんです。

弊社の場合、シャクナゲは、3.5 号苗、5 号苗、7 号の鉢物で販売をいたしますが、そのうち、つぼみがついているのは7号だけなんです。

ところが今年のウェディングブーケの生育が非常に良く、なんと一番小さい苗の状態ですすでにこんなにつぼみがついています。このままちょこんと可愛い鉢に投げ込むだけで、春にはとっても小さな可愛いシャクナゲのフラワーギフトが完成します!

ちなみに、赤塚植物園は、シャクナゲの育種をスタートしてまもなく半世紀となります。これまで登場したオリジナル品種は数多く、その中でもウェディングブーケは花色、花付き、樹形、葉の美しさ、強健さなどすべての項目で抜きん出た好評価を獲得している弊社自慢のシャクナゲです。

2018 年 10 月
シャクナゲ
ウェディングブーケ



全国の園芸店や
WEBショップで
販売中です。

販売ページ



東和コーポレーション
「ガーデニンググローブとエプロン」

今月は、ガーデニングアパレルのご紹介です。

10月に入り夏剪定をしていないバラはちらほら花が咲き、剪定を行ったバラは青々とした新芽が吹いてくる頃かと思えます。気候が良くなりお庭へ出る機会が増え、作業を行う時どのような装備で作業を行っているでしょうか。

作業を行う時求めたいのは「安全・便利に」ですが、多少「おしゃれ」であると嬉しいですね。東和コーポレーションさんの商品は、そんなユーザーの声に応えてくれるグッズを次々と発売しています。

ガーデニンググローブ「ウエストカウティークラシック」は、やや暑さの残る季節にピッタリの背面メッシュ地を採用して、手の平はバラのトゲを防ぐ人口皮革で安心して作業が出来ます。天

然皮のような硬さもなく、滑り止め付きでハサミを使った作業も快適です。

そして、作業中のハサミやツールを携帯する際、便利なエプロンもとても使いやすいです。ハサミやとがったものを入れても安心な頑丈な2つのポケットが、作業のしやすさを考えて背面に来るように設けられ、ハサミの他、グローブやスマートフォン、作業用ツールを入れても余裕の大容量です。

ちょっとした物でも、気に入ったグッズがあるとお庭に出るのが楽しくなりますね。必ず身に付けるものでもありますので、少しこだわったものを手に入れてみては如何でしょうか。



香しいカシノの葉

カシノの木は落葉樹なので秋になると葉を黄色くし、やがて落葉します。葉が黄色くなっているタイミングで近くを通ってみてください。ほんのりカラメルに似た良い香りがします。

スイレン池は秋模様

園内の紅葉スポットの一番手はスイレン池周辺です。アメリカフウやコバノズイナ、ラクウショウがきれいな赤色や茶色に変化します。

カクトラノオやカシア、サルヒア類(レウカンサやコバルトセージ、メドーセージなど)が園路沿いに咲き、秋の色合いを演出。池の中にはスイレンがまだ咲いていますが、夏ほどの勢いはなく、そろそろ見納めです。夏が暑過ぎて、秋はいつやってくるのかと思っていました。今年もしっかりスイレン池から秋の景色がスタートします。

くるくるシクラメン

原種シクラメンのヘデリフォリウムは秋に開花します。草丈が低いので目立ちませんが、バラ園入口近くのアラカシの株元でひっそりと咲いています。

花が終わって結実すると、茎が地面近くまでくるくるっと巻いていきます。種はベタベタしていて甘い香りがするので、アリの運んで行ってくれるそうです。元々植えた場所からあちこちに範囲が広がっているのはこういったことだったんですね。良くできています。



開園から3年目を迎え、植栽した植物たちが充実してきています。スイレン池周辺やボーダーガーデンなどは宿根草が大株に育ち、植栽したばかりの頃と比べると植物同士が馴染んできました。

自然つばさがちょっとずつ出てきたでしょう。この1年でまたどのような表情になっていくのが楽しみです。

文/村松潤一

